



2018年で100周年

# 国土交通省 千曲川河川事務所

Chikumagawa River Office  
Hokuriku Regional Development Bureau  
Ministry of Land  
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】 本資料の発表をもって解禁

記者発表資料  
平成28年9月7日

## 中学生と河川の水質を判定します

この調査は昭和59年度より毎年実施しているもので、千曲川にすむ水生生物(別紙.2)を採取し、その種類を調べることで河川の水質(水のごとの程度)を判定する調査です。

○千曲川 大正橋下流右岸(右岸88.5k付近[別紙.1参照])【千曲市】  
**千曲市立戸倉上山田中学校 9月11日(日) 9:00~11:00**  
※雨天・出水等の場合は、9月17日(土)に順延いたします。

なお、夏休み期間中に2中学校の協力を得て、下記の場所でも調査を実施しました。

- 千曲川 屋島橋下流左岸(左岸62.7k付近)【長野市】  
長野市立柳町中学校 8月5日(金)実施
- 犀川 光橋下流左岸(左岸66.5k付近)【安曇野市】  
安曇野市立豊科北中学校 8月8日(月)実施

### 【平成28年度の実施状況】

【千曲川での水質判定の様子】



(水生生物 探查状況)



(水生生物 同定作業)

【犀川での水質判定の様子】



(水生生物 探查状況)



(水生生物 同定作業)

#### 【配布先】

- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・長野市政記者会
- ・日本工業経済新聞社 長野支局

#### 【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局

千曲川河川事務所 026(227)7611

副所長(技術) 田邊 雄司(たなべ ゆうじ)

管理課長 清水 俊美(しみず としみ)



千曲川河川事務所フェイスブック

検索

クリック

千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>



9月11日(日) 戸倉上山田中学校(千曲川 大正橋下流 右岸88.5K付近)



# 川の生きものを調べよう

## 水生生物による水質判定

### I きれいな水

**ナミウスムシ**  
×5  
実物大  
耳状のとがった突起  
また、体に模様があるのも外来種  
外来種  
アメリカツノウズムシキ

**ヒラタカゲロウ類**  
×2  
実物大  
平たい体  
えら  
尾は2本  
流れの速い石の表面にはりついている

**カワゲラ類**  
実物大  
つめは2本 (カゲロウは1本)  
体ががんじょうな感じがする  
石の下やすき間にいる

**サワガニ**  
実物大  
甲らに丸み  
頭は赤～茶色 (クロスハイトンボキは黒)  
体色は赤色、茶色、青白色のものがあるが  
同じ種類である

**ヘイトンボ**  
×2  
実物大  
流れの速い石の下にひそんでいて、  
えもをおそろ

**ブユ類**  
×5  
実物大  
急流の岩や石に吸盤ではりついている  
集団をつくり、石が黒く見えることもある

**アマカ類**  
×2.5  
実物大  
腹面に吸盤があり、急流の岩や石に  
はりついている

**ヨコエビ類**  
×2  
実物大  
上流の石の下や水中に  
たまった落葉の間にいる

**ナガレトビケラ類**  
×3  
実物大  
流れの速いところにいる

**ヤマトビケラ類**  
×3  
実物大  
流れの少しゆるやかなところの石面に多い

**タニガワカゲロウ類**  
×1.5  
実物大  
尾は3本  
平たい体  
体はヒラタカゲロウ類に似ている  
流れの速いところにいる

### I, II 両方でみられる水生生物 (指標種ではない)

### II ややきれいな水

**カワリナ類**  
×0.5  
実物大  
一般の口が丸  
×2  
一般の口が丸  
外来種  
コモチカワツボキ

**コオニヤンマ**  
×2  
実物大  
平たい体  
平たい体  
流れが少しゆるやかなところにいる

**ヒラタドロマシ類**  
×2  
実物大  
平たい体  
石の表面にはりついている

**チラカゲロウ**  
×2  
実物大  
前足に長い毛の列  
流れのやや速いところにいる

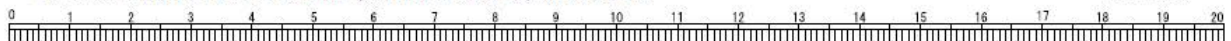
**ヒゲナガカワトビケラ類**  
×1.5  
実物大  
頭が細長い  
流れの速い石の間に網をはってえさを集める  
体色は茶～黒色

**コガタシマトビケラ類**  
×3  
実物大  
×10  
浅い凹み  
頭部の前縁に浅い凹みがある

**ゲンシボタル**  
×2  
実物大  
げんしょう  
せりょう  
前胸の模様が異なる  
流れが少しゆるやかなところにいる  
カワリナをえさとする

**オオシマトビケラ**  
×2.5  
実物大  
頭に広い平らな面がある  
流れが少し速いところにいる

\* のついている生物はよく似ていますが指標種 (水質判定に使う水生生物) ではありません。



### Ⅲ きたない水

**ミスムシ**  
×3  
実物大  
落葉のあるところではきれいな水にもいる

**シマイシビル**  
実物大  
背中に縦溝模様がある  
伸びたり縮んだりする  
尾の先に吸盤がある

**タニシ類**  
実物大  
流れのゆるやかなところにいる

**ミスカマキリ**  
×0.5  
川では川岸の草の中などにいる

### Ⅳ とてもきたない水

**エラミミズ**  
×25  
くし状のえら  
実物大  
尾部にえらがある  
流れのゆるやかなところにいる

**サカマキガイ**  
モノアラガイ類  
×4  
実物大  
多くの巻貝と違い、左巻き  
流れのゆるやかなところにいる

**ユスリカ類**  
×5  
2対のえら  
実物大  
腹部に2対(4本)または1対(2本)のひも状のえらがある  
瀬でみられる赤いユスリカはセスジユスリカやハイロユスリカが多い

**チョウバエ類**  
×6  
キチン板  
実物大  
頭  
尾節、腹部背面にかたい部分(キチン板)がある

**アメリカザリガニ**  
×0.5  
北アメリカ原産の外来種  
流れのゆるやかなところにいる

### 汽水域(海水が混じているところ)

#### Ⅱ ややきれいな水

**イシマキガイ**  
実物大  
石や護岸にはりついている  
淡水域にもいることもある

**ヤマトシジミ**  
実物大  
砂や泥の中にいる  
淡水域にはマシジミや外来種の  
タイワンシジミがいる

#### Ⅲ きたない水

**イソコツプムシ類**  
×4  
石の下にいる  
さわると丸くなる

**ニホンドロソコエビ**  
×4  
泥の上や中にある  
河川の上・中流部にも淡水性のヨコエビ類がいる

\*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。

